



2019年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2019年11月13日

上場会社名 大和冷機工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6459 URL <http://www.drk.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 尾崎 敦史

問合せ先責任者 (役職名) 経理本部長

(氏名) 松浦 聖吾

TEL 06-6767-8171

四半期報告書提出予定日 2019年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第3四半期の業績(2019年1月1日～2019年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第3四半期	31,136	3.0	5,271	5.5	5,270	4.1	3,566	5.0
2018年12月期第3四半期	30,240	4.3	4,997	4.6	5,063	4.8	3,398	4.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第3四半期	69.69	—
2018年12月期第3四半期	66.18	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年12月期第3四半期	77,817	65,154	83.7
2018年12月期	75,812	63,899	84.3

(参考)自己資本 2019年12月期第3四半期 65,154百万円 2018年12月期 63,899百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期	—	5.00	—	25.00	30.00
2019年12月期	—	15.00	—		
2019年12月期(予想)				15.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年12月期の業績予想(2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,680	2.0	6,075	2.0	5,965	2.0	3,950	2.0	77.18

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年12月期3Q	51,717,215 株	2018年12月期	51,717,215 株
② 期末自己株式数	2019年12月期3Q	567,871 株	2018年12月期	367,686 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年12月期3Q	51,182,373 株	2018年12月期3Q	51,349,993 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により上記に記載した予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」を参照して下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(第3四半期累計期間)	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(追加情報)	5
3. 補足情報	5
品目別売上高	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、輸出に弱さがあるものの、企業収益が底堅く推移するとともに、雇用情勢の改善が継続する等、景気は緩やかな回復基調が続きました。一方、米中貿易摩擦問題やイギリスのEU離脱問題の長期化等、わが国経済を下押しするリスクにより、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

当社を取り巻く環境は、主要取引業種である外食産業において、個人消費の底堅い動きにより売上は堅調であるものの、業種業態を越えた競争の激化、採用難に伴う人件費の上昇及び原材料価格の高騰に直面し、引き続き厳しい状況にありました。

このような状況のもと、当社は総合厨房機器メーカーとして、業務用冷凍・冷蔵庫とともに、スチームコンベクションオープンやブラストチラー等の調理システム機器や、電解次亜水生成装置でHACCPに沿った顧客の衛生管理をサポートし、顧客満足度を高めてまいりました。また、幅広い温度帯で使用できる多段オープンショーケースを市場投入し、新たな顧客の獲得に努めてまいりました。

その結果、当第3四半期累計期間における業績につきましては、売上高31,136百万円（前年比3.0%増）、営業利益5,271百万円（前年比5.5%増）、経常利益5,270百万円（前年比4.1%増）、四半期純利益3,566百万円（前年比5.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末と比べて2,004百万円増加の77,817百万円となりました。

この主な要因は、現金及び預金の増加2,504百万円、長期預金の減少2,000百万円、受取手形及び売掛金の増加620百万円、原材料及び貯蔵品の増加163百万円、商品及び製品の増加159百万円であります。

(負債)

負債は、前事業年度末と比べて750百万円増加の12,662百万円となりました。

この主な要因は、流動負債の引当金の増加500百万円、支払手形及び買掛金の増加478百万円、未払法人税等の減少434百万円であります。

(純資産)

純資産は、前事業年度末と比べて1,254百万円増加の65,154百万円となりました。

これは主に、利益剰余金の増加1,516百万円、自己株式の増加240百万円であります。

これらの結果、自己資本比率は83.7%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年2月14日に発表いたしました、2019年12月期の業績予想に変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	47,126,555	49,630,640
受取手形及び売掛金	3,792,975	4,413,114
商品及び製品	1,828,821	1,988,546
仕掛品	301,213	379,158
原材料及び貯蔵品	562,669	725,799
点検修理用部品	177,934	173,237
その他	426,433	429,893
貸倒引当金	△1,357	△1,518
流動資産合計	54,215,246	57,738,872
固定資産		
有形固定資産	9,574,895	9,684,843
無形固定資産	125,096	152,288
投資その他の資産		
投資有価証券	1,909,260	1,895,282
長期預金	8,000,000	6,000,000
その他	2,144,185	2,500,691
貸倒引当金	△155,950	△154,276
投資その他の資産合計	11,897,495	10,241,697
固定資産合計	21,597,487	20,078,829
資産合計	75,812,733	77,817,702
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,016,410	5,495,408
未払法人税等	1,304,221	869,243
引当金	357,768	858,470
その他	3,181,011	3,339,858
流動負債合計	9,859,412	10,562,981
固定負債		
退職給付引当金	774,405	792,922
役員退職慰労引当金	1,269,831	1,297,776
その他	9,250	9,250
固定負債合計	2,053,487	2,099,949
負債合計	11,912,899	12,662,930
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,907,039	9,907,039
資本剰余金	9,867,880	9,867,880
利益剰余金	44,341,116	45,857,130
自己株式	△210,075	△450,084
株主資本合計	63,905,960	65,181,966
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△6,126	△27,194
評価・換算差額等合計	△6,126	△27,194
純資産合計	63,899,834	65,154,771
負債純資産合計	75,812,733	77,817,702

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)
売上高	30,240,941	31,136,838
売上原価	11,940,516	12,235,542
売上総利益	18,300,424	18,901,296
販売費及び一般管理費	13,303,206	13,630,029
営業利益	4,997,218	5,271,266
営業外収益		
受取利息	33,306	37,113
受取配当金	8,818	11,007
投資有価証券評価益	-	96,900
その他	113,104	110,447
営業外収益合計	155,229	255,468
営業外費用		
スクラップ処分費	61,057	220,703
その他	28,032	35,120
営業外費用合計	89,089	255,823
経常利益	5,063,359	5,270,911
特別利益		
固定資産売却益	1,159	1,957
投資有価証券売却益	-	11,129
特別利益合計	1,159	13,086
特別損失		
固定資産売却損	-	967
固定資産除却損	16	241
投資有価証券評価損	15,900	-
特別損失合計	15,916	1,209
税引前四半期純利益	5,048,602	5,282,788
法人税、住民税及び事業税	1,820,562	1,775,548
法人税等調整額	△170,266	△59,753
法人税等合計	1,650,295	1,715,795
四半期純利益	3,398,307	3,566,993

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

3. 補足情報

品目別売上高

品目		当第3四半期累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	
		金額(千円)	前年同期比(%)
製品	厨房用縦型冷凍冷蔵庫	8,667,655	96.0
	店舗用縦型ショーケース	5,043,662	103.8
	厨房用横型冷凍冷蔵庫	2,602,895	95.7
	製氷機	2,281,614	102.4
	その他	2,558,138	108.0
	小計	21,153,964	99.8
商品	店舗設備機器	4,165,309	116.4
	厨房設備機器	2,591,488	110.0
	店舗設備工事	119,954	96.3
	小計	6,876,753	113.5
点検・修理等		3,106,120	104.1
合計		31,136,838	103.0